

22160 卒業研究（演習） e Graduation Study and Seminar			4 年次 通年 4 単位
担当者	梶田 泰孝	履修可能学科	F
		関 連 資 格	
サブタイトル	栄養成分の新たな機能を探る		
授業内容 ・ ねらい	本研究では栄養素が生体に及ぼす作用について、特にビタミンやミネラルを取り上げ、栄養素間の相互作用や作用機序の解明を目的としている。基本として、動物を用いた栄養実験をおこない、得られた結果より考察を進め、ヒトの健康を考える資料とする。 研究テーマは、当研究室において昨年度より進められている研究を引き継ぎ、発展させることを基本としている。生体成分の分析の測定には様々な分析機器が使用されるが、その手法の習得や、さらには研究目的の設定・実験・文献検索・考察、論文作成といった一連の能力を身に付けることが出来るよう指導したいと考えている。		
授業計画	研究はグループで行ない、1グループ3～4名で行なう。 基本として時間割に卒業研究(演習)を配置するが、1年間を通し、主として授業のない時間帯や夏休みを利用し研究活動を進める。 また研究室内において、研究結果の途中経過などを発表・討論する時間も設ける。		
教科書 参考書	別途指示		
評価方法	卒業研究の進行状況や作成論文の内容によって評価を行なう。		
事前準備学習 履修条件等	特になし。		